



薩摩川内市立平佐西小学校 学校だより

2月号

おうち

棟の木



令和7年2月18日発行

<http://www.edu.satsumasendai.jp/hirasanishi-e/>

[【hirasanishi-kyoutou@edu-satsumasendai.jp】](mailto:hirasanishi-kyoutou@edu-satsumasendai.jp)

不完全だからこそ・・・

校長 新田 賢一



先日、メジャーリーグの野球殿堂入りを果たしたイチローさんの会見の言葉です。

「(満票に)1票足りないというのは、すごくよかったと思います。(人って)いろんなことが足りない。それを自分なりの完璧を追い求めて進んでいくのが人生だと思うんです。生きていく上で不完全だから進もうとできるわけです。そこに向き合えるのはよかったなと思います。」(内容の要約)

周りの人たちが、野球殿堂入りだけでなく、満票で選ばれてほしいと考えているときの言葉でしたから、心に残りました。

「多くの功績を残し、たくさんのことを成し遂げてきたイチローさんですら、不完全であることを自覚し、さらに進もうとしている。」そう感じ、勇気を得た方も多かったように思います。

何歳になっても、進もうとされていच्छる方といえば、若宮正子(わかみやまさこ)さんもその一人です。

1935年生まれで、今年90歳になられる若宮さんは、80歳を過ぎてからパソコンのプログラミングを始め、81歳でスマホ用のアプリを開発されました。「世界最高齢のアプリ開発者」と紹介された経験を持ち、国連総会で基調演説をされたこともあります。

そんな若宮さんの言葉です。

「自分で学ぶ力があれば、社会情勢が変わろうと、技術革新が起きようと、進化し続けられる。」



ところで、学校教育の目的は、教育基本法に明記されている「人格の完成を目指す」ことです。非常に大きな目的で、50代半ばを過ぎた自分でも人格の完成は難しいことです。ですが、まだ足りない自分であることを自覚し、できることを増やして進化しようとする姿勢をもつことは、人格の完成を目指す教育にあっても大切な考え方です。

これからも、子供とともに成長しようとし続ける教職員集団でありたいと思っています。

『ちいさいことをかさねることが、とんでもないところに行くただひとつの道』

258安打のメジャー記録を達成したときのイチローさんの言葉

祝!野球殿堂入り



3月の予定

- | | |
|-----------------|------------------|
| 6日(木) 元気塾(低学年) | 7日(金) 6年生を送る会 |
| 8日(土) 新1年生体験入学 | 10日(月) シェイクアウト訓練 |
| 12日(水) 川内中央中卒業式 | 13日(木) 卒業式予行 |
| 24日(月) 第78回卒業式 | 25日(火) 修了式 離任式 |





Snow Day（雪による臨時休業）



2月4日(火)は、降雪による安全面への配慮のため5校時下校になり、翌日の給食も中止になりました。そして、降雪の影響が続き、5日(水)は、3校時からの始業になりました。早めに登校した子供たちもいて、雪だるま作りや雪合戦を楽しんでいました。さらに、8日(土)も積雪のために休校になり、新1年生の体験入学及び保護者説明会が延期になったり、学級レクを急遽中止にした学級が出たりしました。朝方には真っ白だった校庭も、夕方はいつもの校庭に戻りました。欧米では雪の日の休校を「snow day」と言い、雪の日は「snowy day」となるそうです。



【 歓声を上げて雪だるまを作る児童 】



【 雪遊びや雪合戦をしている様子 】



校庭の樹木剪定が実施されました



2月1日(土)は、校庭の樹木剪定が行われました。保護者アンケート等でも意見をいただいていたため、夏場に剪定を依頼していましたが、ついに剪定が実現しました。市教育委員会からの担当職員も来校され、クレーン2台を使っての大掛かりな作業でしたが、無事終了しました。



【 大型クレーンで剪定作業をする業者 】



なわとび集会も無事終了！



上学年は2月10日(月)に、下学年は延期日の14(金)に、なわとび集会を実施しました。毎朝、登校した子供たちは放送委員会の「3、2、1スタート！」の声で、全校での縄跳びに取り組んできました。当日のなわとび集会では、様々な跳び方を保護者に参観していただいたり、学級の友達と一緒に長縄跳び回数チャレンジに挑戦したりしました。



【 毎朝行われてきた縄跳びの様子 】

市小・中学校 仲よし作品展開催中

2/13(木)～21日(金)の期間に、プラッセだいわ川内店1階のセンターコートで、市内29校の小・中学校特別支援学級の児童生徒が参加し、図画工作、手芸、習字、作文等の個性があふれる素敵な作品が展示されています。ぜひ、この機会に御観覧ください！



【 子供たちの数々のすてきな作品 】

入賞おめでとうございます！

【 第32回青少年健全育成意見発表大会 】

【 第64回新春書き初め大会 】

佳作 2年 堀内 咲季

川内商工会議所会頭賞

小学生部門 6年 内山 百花



居場所があ〜る・絆をつく〜るコーナー

雪の降った日の休み時間に、たくさんの子供たちが外で遊んでいました。雪遊びをすることで、人体に60兆以上もある細胞内のミトコンドリアは活性化されるそうです。そう考えると、雪の中で体を動かすことはとてもよいことなのだと改めて感じました。

また、雪の中で遊ぶ子供たちの声に耳を澄ますと「I(愛)メッセージ(例：私は〇〇だと思うよ。)」や「ふわふわ言葉(優しい言葉)」があちこちから聞こえてきます。

南国鹿児島にはなかなか降らない雪によって、貴重な経験をした子供たちでした。

